COMOREBI

こもれび

Koganei Rehabilitation Hospital INFORMATION

手には**技術**　頭には**知識**　患者様には**愛**を

Contents

- ☐ 入職式・新人歓迎会・新入職紹介
- ☐ 看護部だより 推しがいると寿命が延びる
- ☐ リハビリコラム 新入職者研修プログラム
- ☐ 栄養科コラム 「超加工食品」について
- ☐ 薬局コラム お薬一口メモ
- ☐ 行事食
- ☐ むすびプロジェクト
- ☐ ちょっと一息
- ☐ 医療連携室から

令和8年度 入職式

当院にて、令和8年度入職式が執り行われました。今年はリハビリテーション科21名、看護部3名、医事課1名の新入職者を迎えました。

新しい仲間と共に、職員一同これまで以上に連携を深めながら、地域の皆さまに信頼される、より良い医療の提供に努めてまいります。

総務課　中村

新人歓迎会

4月22日に新人歓迎会を開催していただきました。入職して間もないため緊張もありましたが、温かく迎え入れていただき、楽しく交流することができました。尊敬する先輩方の仕事に対する姿勢や貴重なお話を伺い、今後働いていくうえでの励みになりました。今回学ばせていただいたことを今後に活かし、小金井リハビリテーション病院の一員として、一日でも早く成長できるよう努力してまいります。

これからどうぞ宜しくお願い致します。

リハビリテーション科　作業療法士　森田

4月22日に小金井リハビリテーション病院の新人歓迎会を開催しました。当日は多くの職員が参加し、部署を越えて交流を深める温かな時間となりました。新入職員の皆さんからはフレッシュな意気込みが聞かれ、会場は終始笑顔と活気に包まれていました。これから共に支え合いながら、より良い医療・リハビリテーションの提供を目指してまいります。

リハビリテーション科　理学療法士　大西

新入職紹介

看護部
看護師　**松山**

前職では美容クリニックに勤務しておりました。元々リハビリ医療に興味があり、この度入職させて頂きました。私は病棟経験が浅く、戸惑いや不安を感じることが多いですが、尊敬する先輩方から熱心にご指導頂いているため、「もっと多方面からアセスメントできるようになりたい」「信頼されるスタッフになりたい」等自分自身を鼓舞しながら業務に取り組む意識付けができています。入院～退院後の生活まで患者様とそのご家族が求めているニーズは何か、そのニーズに沿ったアプローチは何かを多職種間で探求し、実践・提供できるスタッフになれるよう日々精進していきたいと考えています。

看護部
看護師　**笠間**

入職して1ヶ月が経ちました。回復期ならではの看護に日々触れ気づきの多い毎日です。前職と比べセラピストの多さに改めて驚き、また多職種連携の大切さを実感しています。日々の業務を通して、患者様が退院後もその人らしく生活ができるよう、看護の面からよりよいサポートができるよう努めていきたいと思います。よろしくお願いします。

リハビリテーション科
理学療法士　**鷲見**

4月より入職いたしました、理学療法士の鷲見です。働く上での目標は、着実に実績を積み重ね、「鷲見に任せれば大丈夫」と周囲の方々から信頼していただける存在になることです。そのために、根拠に基づいた医療技術を習得するとともに、周囲への気配りを大切にし、日々の感謝を忘れず業務に取り組んでまいります。リハビリ職は、病院の中で患者様と最も密接に、かつ長時間関わる職種の一つであると考えています。その強みを活かし、患者様のニーズを常に意識しながら、少しでも心身の改善につながるよう努めてまいります。日々成長し、信頼される理学療法士を目指してまいります。

リハビリテーション科
作業療法士　**甲斐**

4階病棟に配属されました、作業療法士の甲斐です。
私は、生活に寄り添ったリハビリに携わりたいという想いから、回復期病棟を希望しました。患者様が元の生活により近い形で戻れるよう、身体機能の回復だけでなく、趣味や仕事などその方らしい生活にも目を向けられる作業療法士になりたいです。そして、患者様を支えるご家族の思いや負担にも配慮し、安心して生活を送っていただけるよう支援していきたいと考えています。笑顔と丁寧な関わりを大切にし、信頼していただける作業療法士を目指して、日々成長していきます!

リハビリテーション科
言語聴覚士　**大久保**

はじめまして、4月より3階病棟に配属されました言語聴覚士の大久保と申します。元々介護の仕事をしていた経験から、患者様の「話したい」という思いに深く共感し、言語聴覚士を目指しました。話すことが好きで、コミュニケーションを大切にしています。現在は先輩方のご指導をいただきながら、脳血管疾患や整形外科疾患の患者様の失語症や嚥下機能の支援に取り組んでおります。患者様一人ひとりの声に丁寧に耳を傾け、チームの一員として自宅復帰を全力でサポートできるよう、日々努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

医事課
大武

4月から医事課で働いています大武です。まだ慣れないことばかりでご迷惑をおかけしてばかりですが、みなさんのおかげで楽しく働けています。 趣味は音楽を聴くことで、韓国のアイドルの音楽をよく聴いています。先月も韓国に行ってきました。1日でも早く業務に慣れ、皆さんの顔と名前を一致させてお役に立てるよう、日々精進していきます。

看護部だより

推しがいると寿命が延びる

『推しがいると寿命が延びる』そう聞くと少し大げさに思えますが、「明日も頑張ろう」と思える瞬間はきっと増えているはずです。

ライブの日まで仕事を頑張る。配信を楽しみに１日を乗り切る。気づけば生活に小さな目標が増え、毎日の張り合いが生まれます。推しの存在は思っている以上に心の栄養源になっています。

また、好きなものについて語り合ったり、同じ趣味を持つ人と繋がったりすることで、孤独感がやわらぎます。外出のきっかけが増えたり、「元気でいよう」と体調を気にかけたりするのも、立派な健康習慣かもしれません。

もちろん、財布が軽くなったり、動画を見て寝不足になったりすることもあります。それでも応援したい存在がいることは、日々を少し前向きにしてくれます。

ペットを飼っている人は、「推し」を「愛犬」や「愛猫」に置き換えて読んでみてください。きっと同じように感じるはずです。

どんな健康法よりも、「会いたい存在がいる」という気持ちは、元気の秘訣かもしれません。

看護部　看護補助者　加藤

リハビリコラム

新入職者研修プログラム

リハビリテーション科　理学療法士　黒沢

今春、リハビリテーション科は理学療法士８名、作業療法士11名、言語聴覚士２名の総勢21名の新入職者を迎え入れることとなりました。今年度も新人研修プログラムでは、社会人としてのマナーと心構え、リスク管理やセラピストとしての基本的な技術に関して、座学・実技での研修を行っていく予定です。また、先輩や上司と一緒に実際の臨床現場を経験する時間も多く確保することで実践的な知識も蓄えられるように考えています。

加えて、今年度では６月から臨床能力チェックという研修プログラムが開始となります。リハビリ介入時のポイントをチェックリスト形式で確認し、介入終了後に時間を置かずにフィードバックを行うことで効率的な成長に繋げていくことを狙っています。さらには評価結果から患者様の問題点や治療プログラムを論理的な思考過程を通じて導き出せるようなプログラムになっています。これらを通じて、より質の高いリハビリテーションプログラムの提供を目指していきます。

『手には技術・頭には知識・患者様には愛を』の病院理念を体現できるように、リハビリテーション科全体で新入職者の成長をサポートしていきます!

栄養科コラム

「超加工食品」について

栄養科　管理栄養士　網代

最近、「超加工食品」という言葉が話題になっています。これは、カップ麺やスナック菓子、菓子パン、清涼飲料水など、工場で多くの加工がされ、保存性や味をよくするために糖分や脂質、食品添加物が使われている食品のことです。手軽で安価なため日常的に利用しやすい一方で、こうした食品に偏った食事が続くと、たんぱく質やビタミン、食物繊維など、体に必要な栄養素が不足しやすくなります。その結果、筋力の低下や疲れやすさ、便秘などの不調につながることがあります。特に高齢になると食事量が減りやすく、栄養不足が起こりやすいため注意が必要です。毎日の食事では、ごはんに加えて魚や肉、卵、大豆製品、野菜を組み合わせ、バランスよく食べることを心がけましょう。加工食品はあくまで補助的に活用し、無理のない範囲で食生活を整えていくことが大切です。

薬局コラム

お薬一口メモ

薬剤科　薬剤師　篠﨑

糖尿病の先の“しめじ”と“えのき”

糖尿病とは血糖値が高いまま続くと血管に炎症を起こし血管がもろくなったり、詰まったり硬くなる病気です。症状が現れないこともあり気付かないうちに進行し、合併症が起こります。

“しめじ”と“えのき”は
糖尿病合併症の語呂合わせです。
症状が無くても治療を受けることが大切です。

- し…神経障害　め…目の網膜症　じ…腎症
- え…壊疽　の…脳卒中　き…虚血性心疾患

発症予防→加齢と家族歴は改善不可能なので「身体的活動の増加」、「適正な食事」を心がけましょう。
二次予防→定期的に検診を受け早期発見、治療をしましょう。
三次予防→治療の継続です。糖尿病を発症しても血糖値、血圧、血中脂質、肥満度を正常に近づけることで、合併症の発症・進展の危険を減らすことができます。
合併症の発症、増悪を防ぎ、糖尿病のない人と変わらない生活の質と寿命を実現しましょう。

行事食

3月行事食
ひな祭り

少しずつ暖かくなり春らしさが感じられる頃となりました。3月の行事食はひな祭りをテーマとしました。

★ちらし寿司
★筍と鶏肉の煮物
★茶碗蒸し
★桜もち

4月行事食
春の味わい御膳

やわらかな春風に心華やぐ季節となりました。春を感じられる味わい御膳を提供しました。

★筍ご飯
★天ぷら盛り合わせ
★春キャベツのお浸し
★清汁
★いちごのロールケーキ

5月行事食
大人のランチプレート

木々を渡る風もさわやかなころとなりました。5月の行事食はこどもの日にちなみ、大人も楽しめるランチプレートといたしました。

★オムライス
★ハンバーグ
★付け合せ(グリル野菜)
★コンソメスープ
★コーヒーゼリー

むすびプロジェクト

「むすびプロジェクト」では、さまざまな取り組みを行っています。
生活期の支援を進める中で、今回は私たちが活動の参考にさせていただいている
NPO法人列島会の取り組みについて紹介させていただきます。

第24回 関東KG学術大会 「暮らす」と「働く」を支援するNPO法人列島会の取り組み

2026年2月28日に開催された第24回関東KG学術大会において、私たちが日頃よりお手本にさせていただいている福岡のNPO法人列島会の取り組みを拝聴しました。

講演は列島会の理事長である中村様・課長の老川様（お二方とも作業療法士）にお願いし障害のある方や高齢者が地域で「暮らすこと」と「働くこと」を両立できる社会の実現を目指した実践についてお話しいただきました。列島会では、就労継続支援A型・B型事業を通じて、清掃や厨房業務、パン・菓子の製造販売など多様な仕事の機会を提供し、一人ひとりの能力や希望に応じた就労支援を行っています。

医療・福祉サービスと連携した住まいの環境づくりにも取り組まれており、障害のある方や高齢者も安心して生活できる地域づくりが進められています。列島会の地域ぐるみの活動に少しでも近づければと、私たちむすびの活動の重要性を改めて感じた次第です。

▲ 列島会 中村様

▲ 列島会 老川様

▲ 列島会の皆様とむすびメンバーにて

ちょっと一息　散歩の効能

健康のために何か運動をしたいと思っている方にとって、どの世代の方にも始めやすい運動といえば散歩ではないでしょうか。

ゆっくりと歩いて散歩をするだけでも気分転換になりますし、ダイエットが目的であれば有酸素運動になる20分以上のウォーキングがおすすめ。毎日決まった時間に歩くことで生活リズムを整える効果も期待できます。散歩コースを変えてみたり、お気に入りのウェアやシューズで気分をあげたり、スマホやアプリで見える化することでモチベーションをあげて三日坊主にならないような工夫も大切。自分の生活にあった時間や方法で気軽に始めてみてはいかがでしょうか。

医事課　笹子

医療連携室から

医療連携室は現在、看護師4名、社会福祉士の資格を持つ医療ソーシャルワーカー9名、理学療法士1名が在籍し、患者様と地域との懸け橋となる病院を目指しております。

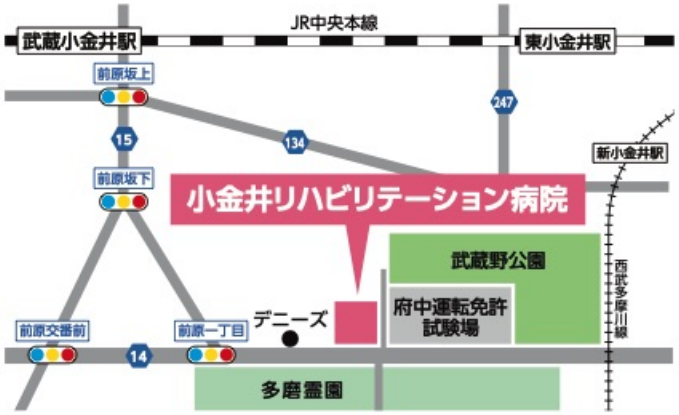
患者様やご家族様が安心して入院生活が送れるよう、入退院に関わるご相談をお伺いし、必要に応じて介護保険制度や障害福祉制度等の福祉サービスや施設を含めた社会資源の情報提供を行い、地域の様々な機関と連携を取りながら日々業務を行っております。

ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

■相談窓口／1F受付
■受付時間／9:00～16:30(月曜日～金曜日)

小金井リハビリテーション病院　医療連携室
TEL 042-316-3100
FAX 042-316-3222

小金井リハビリテーション病院 アクセスマップ



医療法人社団 巨樹の会
小金井リハビリテーション病院
TEL 042-316-3561
FAX 042-316-3562
〒184-0013
東京都小金井市前原町1丁目3番2号
http://www.koganei-rh.net/
info@koganei-rh.net
小金井リハビリテーション病院　検索

リハビリテーション科 Instagram